

Press Release

2025 年 7 月 1 日
株式会社 TwoFive

TwoFive、QTnet と DMARC 解析サービス「DMARC/25 Analyze」の 販売代理店契約を締結

企業誘致が進む九州地区に販路を拡大し、なりすましメール対策支援を促進

メッセージングセキュリティのリーディングカンパニーである株式会社 TwoFive（本社：東京都中央区、代表取締役 末政 延浩、以下 TwoFive）は、九州電力株式会社の 100%子会社で ICT ソリューションサービスを九州地域中心に展開する株式会社 QTnet（本店：福岡県福岡市、代表取締役社長 小倉 良夫、以下 QTnet）と「DMARC/25 Analyze」の販売代理店契約を締結しました。これにより QTnet は、TwoFive が開発・提供するクラウド型 DMARC 解析サービス「DMARC/25 Analyze」を、九州地域の企業、自治体などに向けて販売し、導入支援を開始します。

◆「導入して終わり」ではない DMARC 活用の重要性

メールによる「なりすまし被害」は依然として深刻な課題です。

業界標準技術である DMARC は、日経 225 企業では 90%以上が導入しており、今や企業規模を問わず導入の必要性が高まっています。

一方で、「とりあえず導入しただけ」で DMARC を十分に活用できていないケースも少なくありません。今後は、認証結果の分析や可視化を通じて、「なりすましリスク」の把握と対策につなげる“運用フェーズ”が求められています。

TwoFive の「DMARC/25 Analyze」は、DMARC 分析結果を集計・可視化して解析し、Web ベースの分かりやすいレポートとして提供するサービスで、専門知識がなくても、ドメインの認証状況や潜在的なリスクを把握し、具体的な対策につなげられるよう支援します。

中小企業など、専任のセキュリティ担当者を持たない組織にとっても、実効性ある「なりすまし対策」を実現することが可能です。

◆九州地域への展開強化と地域経済への貢献

九州エリアには、九州電力、福岡銀行、西部ガス、西日本鉄道、西日本シティ銀行、JR 九州など、地域経済を牽引する有力企業が多数存在します。また、売上高 1 兆円を超える企業や成長性の高い中堅・中小企業も多く、全国の企業数の 10%以上が集中しています。

QTnet の本店が所在する福岡県福岡市は、企業誘致施策や IT 企業の集積で全国的にも注目されており、その勢いは九州全域に波及しています。

こうした背景のもと、TwoFive は QTnet との協業を通じて、DMARC の普及と運用レベルの向上を推進し、九州全域で「なりすましメール対策」の強化を図ります。

DMARC をこれから導入する顧客に対しては、TwoFive から積極的な技術支援・導入サポートを提供し、安全なメール環境の実現に貢献してまいります。

◆株式会社 QTnet について

<https://www.qtnet.co.jp/>

株式会社 QTnet は 1987 年に九州電力グループの情報通信会社として創立し、九州を中心に事業を展開しています。企業・自治体向けには、ICT ソリューションサービス「QT PRO（キューティープロ）」など、お客さまの事業活動に欠かせないサービスを提供し、ご家庭向けには、光インターネットサービス「BBIQ（ビビック）」や格安スマートフォンサービス「QTmobile」など、お客さまの生活に密着したサービスを提供しています。

■株式会社 TwoFive について

<https://www.twofive25.com/>

株式会社 TwoFive は、大手 ISP、ASP、携帯事業者の電子メールシステムインフラで長年経験をつんだメールシステムの技術者集団により 2014 年に設立されました。日本の電子メール環境を向上させることを使命としてベンダーニュートラルな立場で最適な技術とサービスを組み合わせ、メールシステムの設計・構築、電子セキュリティなどについてコンサルティング、ならびに各種レピュテーションデータを提供しています。

●報道関係者お問い合わせ

株式会社 TwoFive

担当：渋谷 03-5704-9948

info@twofive25.com

記載されている会社名、製品名は各社の商標です。